

Ref. 12: JP-U-48-109968:

Application No. 47-035107

Application Date: March 24, 1972

Title of The Invention: Glass vessel measuring liquid volume with height scale

[Brief Description of Drawings]

Fig. A is a schematic view of a measuring cylinder marked with two different scales, height scale and volume scale.

Ref. 12: JP-U-48-109968:

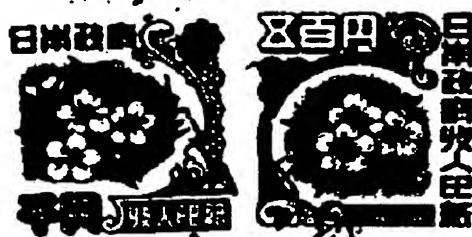
Application No. 47-035107

Application Date: March 24, 1972

Title of The Invention: Glass vessel measuring liquid volume with height scale

[Brief Description of Drawings]

Fig. A is a schematic view of a measuring cylinder marked with two different scales, height scale and volume scale.



実用新案登録願

昭和47年3月24日

特許庁長官殿

1. 考案の名称

高さ自盛つき容量ガラス器具

2. 考案者

実用新案登録出願人と同じ

3. 実用新案登録出願人

大曾根 伊留吉 喜一
山口県赤磐郡吉井町周辺1449

カミケイジ
野上 壱

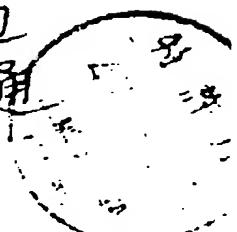
4. 添付書類の目録

- (1) 原願書副本
- (2) 明細書
- (3) 図面

1通
1通
1通

47 035107

48-109968-01



明細書

P.1

1. 考案の名称

高さ目盛つき容量ガラス測定器具

2. 実用新案登録請求の範囲

図面(A)(B)の如く円筒或は正四角筒型容量ガラス器具に更に高さ目盛を組合せ併記した測定用ガラス器具

3. 考案の詳細な説明

従来容量ガラス器具 例えは・円筒型のメス・シリニアーニには容量目盛のみしるされ これに高さ目盛を併記したもののは見当らない。つきに化学反応における生成沈殿物(スラッジ 次下スラッジとす)などの沈降曲線を求めるため最も簡単な方法としてメス・シリニアーニが使用され スラッジの沈降速度(cm/hour)を測定している。しかしメス・シリニアーニに高さの目盛がなく 高さの測定に別のスケールを使用し測定値を求めるることは極めて不便である。本考案はこの不便を解消するため容量目盛に高さ目盛を組合せ併記することにより容量測定とスラッジ沈降測定ならびに最終的スラッジの安定容量に $\frac{\text{cm}^3}{\text{cm}} = \text{cm}^2$ について

P.2

沈降計器の基礎的数値が極めて容易に測定できる
多目的測定ガラス器具として使用できるようにした。

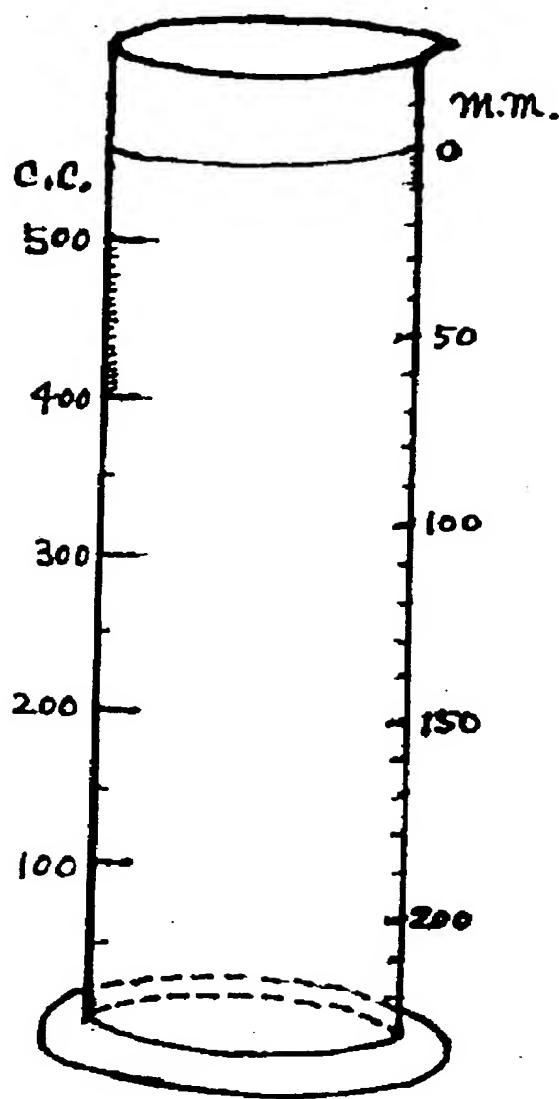
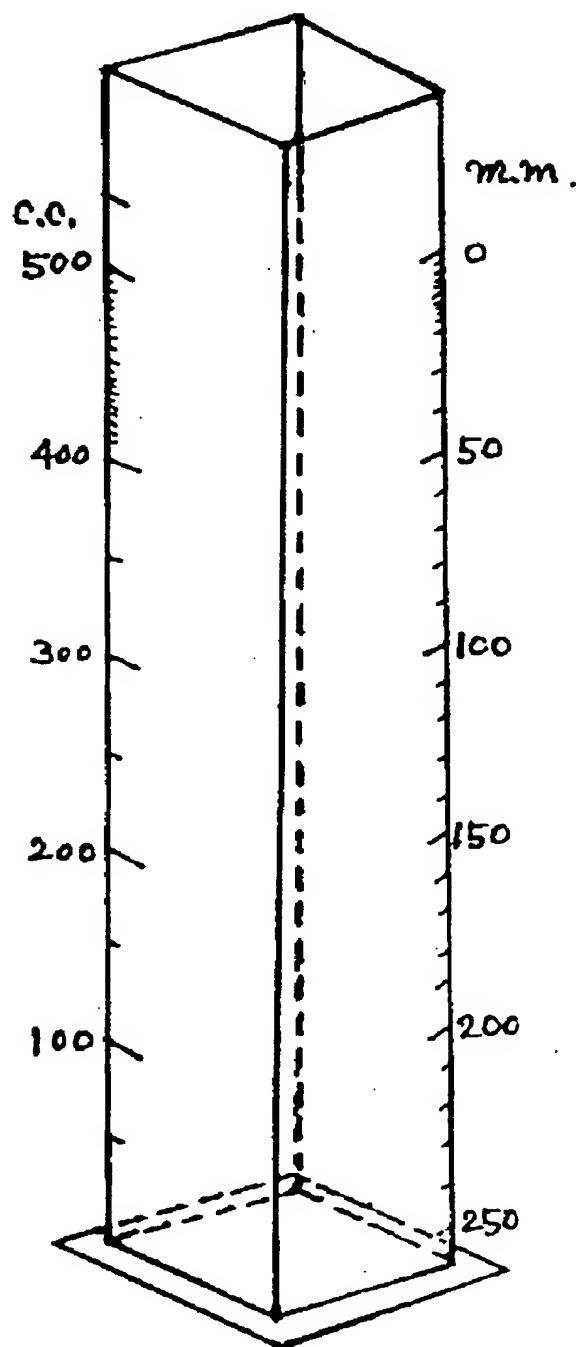
4. 図面の簡単な説明。

A図はメス・シンスター型B図は角筒型で高さ目盛
は10mm毎に1mm目盛を入れて区分し 容量目盛
に組合せ図面のとく併記したものである。

実用新案登録出願人

野上圭一

48-109968-03

A B 

实用新案登録出願人 野上圭一

48-109968-04

手續補正書（方式）

昭和47年6月13日

特許廳長官履文

1. 事件の表示日昭和47年実用新案登録番号第35107号
 2. 考案の名称、高さ目盛つき容量ガラス器具
 3. 補正をする者

条件との関係 実用新案登録出願人

住 所 岡山県赤磐郡吉井町周匝14
氏 名 野上笙

4. 稽正命令の日付

昭和47年5月30日

5. 補正の対象

項目「考案の名称」(注)原頁書に記載した考案の名前と相違する。

6. 補正の内容

別名氏の通りとする 従つて明細書 I の
考案の名称を原頁書の通り全面改正する
考案の名称は「容量がラス器具に高き目盛
を組合せ併記した測定用ガラス器具」と
する。

1.2.3
当方式指令に対する応答の場合は、被主の名前が正しい場合は明細書の名前を訂正し、明細書の内容ある名前が正しい場合は被主の名前を訂正して、訂正明細書を提出する。
当該補正までの間は、一ヵ月以内に提出する。

不、願書の日付出願日以前
書類の登録の訂正

1951年
6月15日

48-109968-05

実用新案登録願

昭和47年3月13日 3,240 X

特許庁長官殿

1. 考案の名称

容量ガラス器具に高さ目盛を組合せ併記した
測定用ガラス器具。

2. 考案者

実用新案登録出願人と同じ

3. 実用新案登録出願人

福島県赤磐郡吉井町周辺1449.

野上圭二

4. 添付書類の目録

(1) 原願書副本	1通
(2) 明細書	1通
(3) 図面	1通

55

48-109968-06

明細書

1. 考案の名称、

容量ガラス器具に高さ目盛を組合せ併記した測定用
ガラス器具。

2. ニス下訂正なし。

48-109968-07